



このマニュアルについて

このマニュアルでは、Cisco Vision Dynamic Signage Director システムの設定や維持に必要な作業について説明します。

このマニュアルの内容は、Cisco Vision ソリューションの設計および導入を担当する Cisco Vision システム管理者および技術分野のエンジニアを対象にしています。読者には、ごく単純なシナリオにおける基本的な IP ネットワーク、Power over Ethernet、マルチキャスト、および仮想サーバー環境についての知識が求められます。

Cisco Vision Dynamic Signage Director のドキュメントでは、「マスター」という用語を「リード、リーダー、またはプライマリ」、「スレーブ」という用語を「セカンダリ」、「ホワイトリスト」という用語を「許可リスト」、「ブラックリスト」という用語を「ブロックリスト」という用語に変更しました。現在、製品の構文に変更はないため、これらの用語は、現在のコードで使用する必要があるドキュメントにはまだ存在しています。IEEE の用語など、業界標準が存在する場合は、標準が変更されるまで用語を変更できません。

マニュアルの変更履歴

表 1 に、初版後、このマニュアルに加えられた技術的な変更の履歴を示します。

表 1 マニュアルの変更履歴

日付	変更点
最終更新日:2021 年 7 月 21 日	MIB コンテンツがこのドキュメントに追加されました。 ディレクターの管理情報ベース(MIB)変数(55 ページ) を参照してください。
初版:2021 年 6 月 11 日	Cisco Vision Dynamic Signage Director リリース 6.4 の初リリースです。このリリースには、次のサポートが追加されています。 <ul style="list-style-type: none">■ Director と DMP の両方からのシステムログ機能■ Director と DMP の両方に対する SNMP サポート Cisco Vision Director サーバー システムの設定(17 ページ) を参照してください。

マニュアルの構成

章	説明
Cisco Vision Dynamic Signage Director オンプレミス アーキテクチャの概要(11 ページ)	Cisco Vision Dynamic Signage Director でサポートされるネットワーク アーキテクチャ(Cisco Vision Dynamic Signage Director の一元化されたネットワーク アーキテクチャなど)と、ソリューションのに使用されるサーバ プラットフォームについて説明します。
Cisco Vision Director サーバー システムの設定(17 ページ)	Cisco Vision Dynamic Signage Director サーバーの初期設定方法について説明します。
複数施設サポートのための Cisco Vision Dynamic Signage Director の設定(57 ページ)	複数の施設のサポートを有効にして管理する方法について説明します。
Cisco Vision Dynamic Signage Director サーバーのシステム アカウント(73 ページ)	Cisco Vision Dynamic Signage Director により実装され、特定のサーバ機能へのアクセスと制御を行うためのデフォルトのシステム アカウントについて説明します。管理アカウントとは別に、これらのシステム アカウントは通常はユーザー アカウントから分離され、Cisco Vision Dynamic Signage Director の機能の設定や操作へのアクセスが保護されます。
Cisco Vision Dynamic Signage Director のユーザ管理(81 ページ)	Cisco Vision Dynamic Signage Director のロールベース アクセス コントロール(RBAC)機能について説明します。RBAC の制御により、トレーニングを受けたユーザは使用権限を持つ部分にのみアクセスが許可されます。
Cisco Vision Director サーバーのバックアップと復元(87 ページ)	プライマリ サーバーとセカンダリ サーバー間で、バックアップを設定およびスケジュールし、データを復元する方法について説明します。
冗長 Cisco Vision Director サーバ間でのフェールオーバーの設定(99 ページ)	Cisco Vision Dynamic Signage Director ソフトウェアを実行する 2 台のサーバー間でのウォーム スタンバイ環境について説明します。この環境では、一方のサーバーがプライマリ アクティブ サーバーとして動作し、もう一方のサーバーがセカンダリ バックアップ サーバーとして動作します。このモジュールでは、障害が発生した場合にバックアップサーバーをアクティブ サーバーにするための設定方法と、プライマリサーバーの復元方法について説明します。
Cisco Vision Dynamic Signage Director サーバーのテキストベースのユーザー インターフェイス(113 ページ)	テキスト ユーティリティ インターフェイス(TUI)の概要を説明します。TUI は、システム インストール担当者、管理者、およびトラブルシューティング担当者が、システム設定の変更、パスワードの変更、システム ログのチェックといった日常的なシステム タスクの実行に使用する、コンソールベースのインターフェイスを提供します。
システム状態レポート(121 ページ)	Cisco Vision Dynamic Signage Director サーバーのシステム状態データを簡単に取得およびエクスポートできる、システム状態レポート機能について説明します。この情報は、システムで発生した問題のトラブルシューティングに役立つために、遠隔地のサポート エンジニアに送信できます。

関連資料およびリソース

Cisco Vision のハードウェアとソフトウェアのインストール、設定、操作に関する詳細については、Cisco.com で Cisco Vision のマニュアルを参照してください。

www.cisco.com/go/stadiumvisiondocs

Cisco Vision Dynamic Signage Director リリース 6.4 リリースノート [英語] を参照してください。